

宇治廃棄物処理公社第3期埋立地での火災について

1 これまでの経過について

① 12月1日（金）の火災について

12月1日（金） 21時14分 住民から通報があり消防が火災確認

12月2日（土） 12時37分 鎮火

- ・集積されている廃棄物約3,800m³が焼失し、鎮火
- ・12月1日（金）22時20分頃、志津川区長へ火災発生について連絡
- ・鎮火後、廃棄物の埋め戻し、転圧、遮水シートの復旧など営業再開へ向けた準備作業を実施

② 12月10日（日）の火災について

12月10日（日） 8時29分 職員が出勤後、復旧作業付近での発煙を確認、消防が火災対応

12月10日（日） 13時49分 鎮火

- ・廃棄物約1,000m³が焼失し、鎮火
- ・12月10日（日）10時10分頃、志津川区長へ火災発生について連絡
- ・鎮火後、廃棄物の埋め戻し、転圧、遮水シートの復旧など営業再開へ向けた準備作業を再開

③ 臨時休業について

12月4日（月）～15日（金）は、臨時休業（水・土・日曜日は休業日）

- ・搬入は事前予約制のため、この間の利用者には個別連絡により周知

12月18日（月）から通常営業を再開

④ その他

- ・いずれの火災も、付近の林野への延焼や人的被害はなし
- ・消防へ通報以外の問い合わせなし（公社への問い合わせもなし）

2 今後の対応について

- ・出火原因については、いずれの火災についても消防により現在も調査中
- ・令和3年6月の火災（前回）発生以降、転圧・覆土作業の適正化、搬入禁止物の啓発、目視などの対策を講じているが、今後は搬入物の展開検査の徹底や、埋立廃棄物の監視及び火災の早期発見に向けた技術的な対策の強化を検討していく